

校 園 長 だ よ り

学校園教育目標 「たくましく自立する子どもを育てる」

<http://shuusai-e.kishiwada.ed.jp/>

第43号

令和3年2月22日
岸和田市立修斉小学校
TEL: 427-5913

【学校経営方針】

～新しい時代を豊かに生きる子どもの育成～

「子どもが活躍（きらっと光る）できる学校」

「すべての子どもの『心の居場所』としての学校」

「家庭・地域と連携し、子どもたちが安全で安心して通える学校」

児童朝礼で「詩」を紹介しました（2月22日 放送朝礼）

私ね 人からやさしさを貰（もら）ったら
心に貯金しておくの
さびしくなった時は それを引き出して元気になる
あなたも 今から積（つ）んでおきなさい
年金より いいわよ

この詩は「100歳の詩人」といわれた「柴田 トヨ」さんの「貯金」という詩です。（保護者の皆様の中にはご存じの方もおられるかと思いますが）

私たちは「人に何かしてあげたこと」はよく覚えています、が、「人に何かしてもらったこと」は意外と忘れていくものです。毎日たくさんの「やさしさ」を受けているのに、なかなかその「やさしさ」に気づくことができないでいます。私自身、このコロナ禍の下の1年間を振り返ってみると、学校園が『本当にたくさんの人の「やさしさ」に支えられている』ということに、あらためて気づかされます。

今日の児童朝礼で、この詩を紹介しました。「やさしさに気づくこと」そして「ありがとう、と感謝すること」について、もう一度みんなで考えましょう・・・と伝えました。

今回の話は「貯金」や「年金」など、低学年の児童や園児には難しい言葉もあります。一度、ご家庭でもお話していただけると幸いです。

おたんじょう会（修斉幼稚園）

2月12日（金）、おたんじょう会がありました。今回が今年度最後のおたんじょう会だったので、2月生まれの園児と小次先生（2月生まれ）・平野先生（3月生まれ）の3人のお祝いをしました。今回は「くろくんとふしぎなともだち」という絵本を読みました。今回も少し長いお話でしたが、園児たちはしっかりと話を聞いてくれました。次に、主任の大植先生以下3名の先生が「どこ（何）が変わりましたか」というクイズを出してくれました。「大植先生の髪留め」「小次先生のじょうろ」「平野先生の靴下」と、園児たちはすぐに気が付いて、答えてくれました。



コロナウィルスの感染予防について

現在も緊急事態宣言が発令中です。（令和3年3月7日まで）感染状況については、やや緩和されたか、との報道もありますが、本市及び近隣の市町のように見える限り、まだまだ予断は許されない状況です。

学校園では引き続き感染症対策を徹底し、教育活動に取り組みます。ご家庭でも感染症対策をよろしくお願ひします。

校 園 長 船 越 康 治